



平成28年2月26日

各 位

会 社 名 中央インターナショナルグループ株式会社
(コード番号 7170 TOKYO PRO Market)

代表者名 代表取締役社長 大石 正徳

問合せ先 管理部 前田 崇

T E L 0952-33-1761

U R L <http://www.cig-ins.co.jp>

特別利益の計上及び業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成27年12月期におきまして、下記のとおり特別利益を計上するとともに、平成27年2月25日に公表いたしました平成27年12月期の通期業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 特別利益の発生及びその内容

当社グループが保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生しました。

- ① 投資有価証券売却益の発生期間
平成27年12月期第4四半期会計期間
- ② 投資有価証券売却の理由
財務体質の向上及び資産の効率化を図るため
- ③ 投資有価証券売却の内容
売却資産：当社及び当社グループ会社保有の7銘柄
売却益：11百万円

2. 通期連結業績予想と実績との差異について

① 平成27年12月期通期連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	626	24	40	8	5.55
今回実績値 (B)	647	10	15	20	10.82
増減額 (B-A)	21	△14	△25	12	—
増減率 (%)	3.4	△ 58.3	△ 62.5	150.0	—
(参考)前期連結実績 (平成26年12月期)	635	8	12	2	1.33

② 平成27年12月期の通期連結業績予想と実績との差異の理由

固定資産取得により減価償却費が増加したこと、決算過程において表示区分の見直し(営業外収益から特別利益へ計上)、修正が発生いたしましたことにより営業利益及び経常利益が予想を下回りました。また、「1. 特別利益の発生及びその内容」のとおり、投資有価証券売却益を特別利益に計上したことから、当期純利益が予想を上回りました。

(注) 同日付で、平成27年12月期決算短信を公表しておりますので、業績の詳細についてはそちらをご覧ください。

以上